

## 授業科目

## アスレティックトレーナー現場実習I

担当教員名 熊崎 昌、 柵木 聖也	対象学年	3	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

日体協公認アスレティックトレーナー、あるいは同公認スポーツドクターが勤務する現場にて行う、アスレティックトレーナーの業務内容のうち検査・測定と評価、およびアスレティックリハビリテーションプログラムの作成について総合的に学ぶ。

## 授業の目的

現場実習を通して、アスレティックトレーナーとして必要な知識と技能を実践できるようになる。

## 学習目標

1. 競技選手の状態を把握するプロセスとしての検査・測定について、現場で実践する経験を積む。
2. 検査・測定で得られた結果を解釈し、選手の状態を評価し把握する経験を積む。
3. 把握された選手の状態に基づいたアスレティックリハビリテーションプログラムを作成する経験を積む。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション、事前指導	講義	熊崎 昌
2	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
3	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
4	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
5	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
6	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
7	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
8	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
9	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
10	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
11	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
12	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
13	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
14	学内もしくは学外実習	実習	実習先担当者
15	事後指導	講義	熊崎 昌

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト5：検査・測定と評価	財団法人 日本体育協会				
	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト7：アスレティックリハビリテーション	財団法人 日本体育協会				
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

レポート課題

## 履修上の留意点

日本体育協会公認アスレティックトレーナー資格に関連した実習ですので、事前に担当教員と十分な打ち合わせをしたうえで履修登録をすること

## オフィスアワー・連絡先

授業初回で連絡する。